

第35号
H26.4.15
文責:三澤庸助

学校だより 陽心
～明日に夢を持って生きていこう～

栃木市立東陽中学校
教 育 目 標
自主・健康・奉仕

「夢と感動と潤いのある教育を目指して」

栃木市立東陽中学校長 三澤庸助



今年度で4年目となります校長の三澤庸助でございます。昨年度に引き続きよろしくお願ひいたします。昨年度は、PTA会長栗原利枝様を中心とするPTA役員の方や保護者の皆様のご協力により、充実した1年間を過ごすことができました。ありがとうございました。今年度で4年目になりますので、過去3年間の取組をより深化させた学校経営に努めてまいりたいと思っております。特に学習指導と生徒指導については、プロジェクトを立ち上げてから3年目となりますので成果のまとめをしていきたいと考えています。今年度もこの2指導を学校経営の両輪と捉え組織的な取り組みを実施していきます。学習指導では、平成25年秋に、学力向上のための3本の矢を放ちました。①視写活動②ノーテレビ・ノーゲームデー③東陽塾(土曜日の補習授業)。この取組は、今年度も継続し、こども達の確かな学力の向上に努めています。生徒指導では、明るく、楽しく、思いやりと居がいのある学校作りを目指します。そのためには、保護者の皆様にもご協力いただくこともあると思います。ご支援をお願いいたします。今年度の教育目標・目指す学校像・生徒像・教師像、若あゆ運動スローガンを以下に示します。ご理解をお願いいたします。

本校の教育目標・目指す学校像・生徒像・教師像、若あゆ運動スローガン

[輝け陽心 若あゆ運動]

【学校教育目標】

明日に夢を持って生きていこう(陽心)
自 主 自ら進んで行う生徒
健 康 健康でたくましい生徒
奉 仕 感謝の心で奉仕する生徒

わ 笑いあふれる楽しい学校
か 感謝の心でボランティア
あ 明るいあいさつひろがる輪
ゆ 夢かなう日まで毎日前進

《目指す学校像》

潤いと感動に満ち、夢をかたれる学校

- (1) 落ち着いた雰囲気の中で、明るく活気に満ちた学校
- (2) 教育環境の整備された学校
- (3) 生徒や保護者、教職員が信頼と誇りを持てる学校



《目指す生徒像》

当たり前のことが当たり前にできる生徒

- (1) 主体的に考え適切に表現できる生徒
- (2) 粘り強く、最後までやり抜く生徒
- (3) 自らを大切にし、他者を思いやることができる生徒

《目指す教師像》

愛と情熱と使命感を持って、生徒一人一人を大切にする教師

- (1) 生徒と共に実践・活動する教師
- (2) 協同の精神で学校・生徒に尽くす教師
- (3) 謙虚に自ら学び教師



平成26年度 入学式が挙行されました



4月8日、爽やかな花の香りに包まれた春爛漫の中、平成26年度の入学式が厳粛な中に執り行われました。202名の新入生が、新しい制服に身を包み「凜」とした姿で入学式に臨んでいる姿は大変立派でした。202名の原石をどのように磨きあげいかなければならないか、その責任を重く感じております。教職員一丸となり努力していく所存です。

入学式「学校長式辞」要旨

日出る学校、東陽中学校に入学された202名の皆さんに、心より御祝いを申し上げます。「ご入学おめでとうございます」

皆さんは、今日から東陽中学校の生徒となります。真新しい制服を着たあなた方の元気な姿は、とても輝いて見えます。皆さんの凜とした姿を見ていると、とても頼もしくもあり、期待感を持たせてくれます。さっそく、東陽中での生活が始まります、本校の生徒としての自覚を持って一日も早く学校生活に慣れ、勉強や運動、学校行事や生徒会活動などに頑張ってほしいと思います。

入学にあたって二つのことをお話しします。一つ目は「凡事徹底」ということです。「凡事徹底」というのは、「当たり前のことが当たり前にできる」人間になると言うことです。例えば、あいさつです。あいさつは、学校のみならず、社会においては必要不可欠なものです。明るく元気なあいさつができる東陽中生になってください。二つ目は「積小為大」ということです。この「積小為大」という言葉は、二宮尊徳の言葉です。小さなことを積み重ねないと大きな事を為すことができないということを教えてくれています。皆さんは、中学校に入学するにあたって、勉強ができるようになりたいとか部活動でうまくなりたいとか思っていることでしょう。では、それらを達成するためにはどうしたらよいか。それは、毎日こつこつと努力することです。これが「積小為大」の意味です。この二つの四字熟語をしっかりと頭に入れておいてください。

中学校での新しい生活は、楽しさも厳しさもあります。自らを自らの力で高められる人となれるように努力して下さい。

保護者の皆様に一言ご挨拶申し上げます。「本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」本校では、目指す生徒像として「凡事徹底」を掲げています。先ほども話したように、「当たり前のことを当たり前にできる生徒」です。明るく元気なあいさつができることやはつきりとした返事ができること。あるいは時間を守ること、身のまわりの整理整頓ができることなど、生活の基本がしっかりとできる生徒を育てていきます。さらに、「ダメなものはダメ」をしっかりと指導していきます。

ここで保護者の皆様にお願いがございます。保護者の皆様はお子様と生涯にわたって関わっていかなければなりません。しかし、中学校生活で我々教職員が十分に関わるのは三年間です。この三年間で一生を左右するような正しい教育をしていくことが我々の使命であると考えています。従って時には厳しい指導も十分に考えられます。社会で許されない行為は、当然学校でも許されません。学校は社会の縮図です。法に触れるような行為は学校のみならず関係機関とも積極的に関わりを持って接し、子ども達に正しい道を示していきます。また、いじめについては、昨年「いじめ防止対策法案」が施行されました。いじめは犯罪行為であるということをご家庭でも教え諭してください。教育基本法第十条には「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする」とあります。

私たちは大切なお子様を預かっています。保護者の皆様が自分のお子様を大切に思うと同じように、私たち教職員はすべての子ども達を大切に思っています。私たち教職員は心をひとつにしてお子様の健全な育成のために、指導に力を尽くし、生徒の能力を最大限に伸ばしていきたいと考えています。ご理解とご支援をいただきたく思っております。中学時代は思春期の難しい時期でもあります。どうか、お子様に家庭での温かい愛情や励ましをお願いいたします。同時に、次のふたつのことをお願いいたします。「善悪の判断」がしっかりとできるように導いていただきことと、「我慢をさせる」ことです。このふたつを、家庭教育の軸としてお子様を導いていただきたいと思います。そして、お子様のことでお悩みになるようなことがございましたら、遠慮せぬ学校にご相談ください。学校と家庭とが協力して行くことが子ども達の健全な育成に欠かすことのできないことと考えております。また、学校、家庭、地域の連携が不可欠です。本校の教育活動に対し、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、新入生202名の生徒が「夢と感動と潤い」を感じ取れる学校生活が送れる様、私たち教職員は一丸となって取り組んでまいります。新入生の健やかな成長とこれからのお活動を期待します。

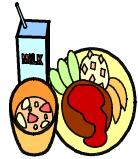




1学期 学級委員任命

平成26年度第1学期の学級委員が決まりました。学級委員のリーダーシップのもと、クラスが一致団結し、居がいのある学級作りを目指してがんばってほしいと願っています。

クラス		1年	2年	3年
1	委員長	川田清花	梅沢龍輝	田中海斗
	副委員長	常松定宗	前橋凜音	鳩山真由
2	委員長	石川脩悟	小林龍之介	水戸部圭
	副委員長	宇賀神早紀	松本みのり	酒井玲奈
3	委員長	梁島杏季	杉浦竜也	早川颯一郎
	副委員長	早川優太朗	服部萌衣	山根佑月
4	委員長	村田涼弥	篠原成輝	古山香蓮
	副委員長	岸永理奈	長崎思音	武澤優輝
5	委員長	青木唯来	田口智広	酒井陸渡
	副委員長	高田茜	野本彩花	島田はるか
6	委員長	相田大輝	長崎香音	大澤篤哉
	副委員長	長聰美	須藤正仁	荒井夏海



交通ルール・マナーを守って 安全な登下校を！！

自転車安全利用五則

1 自転車は、車道が原則、歩道は例外

道路交通法上、自転車は軽車両と位置づけられています。したがって、歩道と車道の区別のあるところは車道通行が原則です。

2 車道は左側を通行

自転車は道路の左端に寄って通行しなければなりません。

3 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行

歩道では、すぐに停止できる速度で、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止しなければなりません。

4 安全ルールを守る

- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- 夜間はライトを点灯
- 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

5 子どもはヘルメットを着用

東陽中生の自転車の乗り方は、必ずしも良いとは言えません。自分の身を守ると同時に、地域の方に迷惑

をかけないように登下校させたいと思います。ご家庭でも、ルールを守ることの意味をしっかりとお話し下さい。

ご協力をお願いいたします。



《Coffee Break》

子は親の鏡？

子どもは親の振る舞いを見よう見まねで見取りながら大きくなっていく。「子どもは親の言うとおりにはならない。したとおりになる」といわれる。知らず知らずのうちに親の行為をまねて成長していく。今の親、大人達の生き方、考え方、心構え、口の聞き方、立ち居振る舞い、身のこなしなど、自分たちのしぐさの中にどれだけ見習い、見取らせたいものがあるだろうか。疑問である。(越川禮子 商人道「江戸しぐさ」の知恵袋より)

先日行われた入学式。厳粛に行われるはずの入学式で、一部保護者の方のおしゃべりが耳障りでした。(本校職員がご協力をお願いしたところ静かになりましたが)ある学校のことです。授業参観日に参観された保護者がガムをかんでいたという話も聞きます。また、授業を参観するでもなく廊下でおしゃべりをしている保護者がいる。ちょっと違うんじゃないかと思うのは私だけでしょうか。こども達をよりよく育てようと思ってもこのような大人の態度を見ると心配になってきます。価値観の問題ではありません。私たち大人がもっとしっかりして「範」を示していきたいものです。

平成26年度 転退職・転入職員の紹介

平成26年度の定期異動により、下記の異動がありましたのでお知らせします。

1 退職職員

No	氏名	担当	備考
1	鈴木守	教頭	退職
2	益子ハヅエ	教諭	退職
3	柿田進	事務長	退職

お世話になりました
そして
よろしくお願ひします



2 転出職員

No	氏名	担当	備考	No	氏名	担当	備考
1	茂呂公夫	初任者指導教員	野木中へ	2	生井好子	2年担任	吹上中へ
3	安齋美智子	3年担任	上・本郷中へ	4	根本拓也	3年担任	寺尾中へ
5	佐山慎也	1年副担	大谷中へ	6	古日山有子	1年担任	小山第二中へ
7	岩本早織	1年副担	大平中へ	8	毛塚正和	市支援員	栃木4小へ
9	木村真弓	図書館業務員	千塚小へ	10	エワード・鈴	ALT	栃木西中・寺尾中へ

3 転入職員

No	氏名	担当	備考	No	氏名	担当	備考
1	松浦宏	教頭	栃木西中より	2	亀山敬子	糊技術担当	大平南中より
3	飛鳥美紀	3年担任	大平南中より	4	渡邊樹美	2年副担	新規採用
5	金柿夏実	3年副担	新規採用	6	田中隆雄	事務長	栃木南中より
7	宇賀神志帆	1年副担	講師・新卒	8	長有規子	2年副担	講師・栃木西中より
9	河内良太	1年副担	講師・新卒	10	青木雅成	市支援員	国分寺中より
11	川辺芳美	図書館業務員	国府北小より	12	ニコラス・ハリソン	ALT	藤岡一中・吹上中より
13	鈴木守	新採指導教員	*	14	小井沼辰雄	新採指導教員	*
15	高橋京助	新採後補充	*	16	石井晃樹	新採後補充	*

平成26年 職員組織一覧

平成26年度の職員組織は下記のとおりです。

1 主任・主事等

役職	氏名	役職	氏名
校長	三澤庸助	数	事務長
教頭	松浦宏	理	学校図書館業務員
教務主任	森加奈夫	理	総括技能員
副教務	湯本康弘	理	学校支援員(特別支援)
学習指導主任	大島正悟	英	学校支援員(特別支援)
生徒指導主任	石川慎太郎	数	はばたき教室
進路指導主任	川村道子	保育	A L T
保健主任	高村理恵子	理	初任者指導教員
研究主任	大島正悟	*	初任者指導教員
養護教諭	柳田典子	保育	後補充教員
糊技術教育コーディネーター	亀山敬子	国	後補充教員
司書教諭	倉井幸恵	*	スクールカウンセラー
			土沢薰

2 学年学級・担任等

第1学年			第2学年			第3学年		
役職	氏名	教科	役職	氏名	教科	役職	氏名	教科
主任	倉井幸恵	国	主任	済田三津江	国	主任	鈴木龍一	国
1組(副主任)	中山裕子	美	1組(副主任)	小川英理子	英	1組(副主任)	川村道子	数
2組	野尻利枝	音	2組	早川元司	技	2組	柴田祐希	社
3組	宇賀神宏泰	英	3組	豊田智子	社	3組	山口健一	理
4組	神田悦子	英	4組	島袋悟	美	4組	飛鳥美紀	数
5組	田中康裕	数	5組	手塚順子	国	5組	山崎一久	英
6組	中島一成	保育	6組	福田真也	保育	6組	高村理恵子	保育
8組(特技班)	亀山敬子	保育	副担任	渡邊樹美	数	7組(特技班)	設樂英理香	音
副担任	宇賀神志帆	理	副担任	長有規子	家	副担任	金柿夏実	保育
副担任	河内良太	数	*	*	*	副担任	石川慎太郎	英
	(大島佳代)	数	*	*	*	*	*	*

